



2月18日(水)「令和7年度第3回学校運営協議会(CS・コミュニティースクール)」が開催されました。

令和8年3月9日発行

新潟市立笹口小学校

CS事務員

今回の会議は・・・

《1》全クラスの授業参観

いつもは見られない「六送会」リハーサルの縦割り班活動の取り組み等、参観していただきました。

《2》学校の取組説明と意見交換



学校の評価について報告

○今年度は、児童一人ひとりが「楽しい」「できた」を味わえる授業を目指して、授業改善を進めてきました。アンケート結果は、年間を通して高い割合を維持することができました。7月期から、12月期で上がった項目は成果として取り組みを維持し、下がった項目はより一層一人ひとりに寄り添った丁寧な支援を行って行きたいと考えています。

○全校遠足、縦割り班での共同制作、けやきっこ祭りの活動を通して異学年との交流活動を中心に行ってきました。子どもたち同士の繋がりがさらに深まり、お互いを思いやる意識に繋がりました。今後これらの活動をただやるだけでなく、目的を共有し、相互理解をしながら、役割分担をした取り組みの質を上げる活動を行って行きたいと考えています。

○遠足では多くの保護者や地域のボランティアの方に、子どもたちの頑張りを直接賞賛していただきました。その他多くの学習支援ボランティアの方からも肯定的なフィードバックをもらい、子どもたちの自己肯定感や自己有用感が高まったことがアンケート結果にも表れています。課題としては、ボランティアの人材不足で、より多くの方にボランティアに参加してもらえるように工夫していきます。

来年度に向けて(教育ビジョン等)

「笑顔と個性輝くみんなが行きたくなる学校」を目指します。

『夢中』を支える支援…好奇心を喚起する

『安心』を支える風土…対人関係を大切にする

『経験』を支える環境…強みを生かす



ボランティア・見守り人材募集 お声かけのお願い

- 第65回全国学校体育研究大会 新潟大会（44年ぶり）
令和8年11月12日・13日 開催 笹口小学校は研究授業公開校
- 学習支援ボランティア（ボランティア不足・固定化が課題）
- スペシャルサポートルーム（SSR）の活用
新潟市が行っている事業で、安心できる居場所作りのためのお部屋



1年間の感想やご意見

- 東新潟中学校区4小中学校の学校運営協議会長が集まる情報交換会に参加して、それぞれの学校で行われていることの共有については賛成の意見でした。
- 作品展が縮小されたのが寂しい。笹口祭も時間が短くなり、ほっとハウスとしても物足りない面があった。
- 前回のCS会議でお願いした光のページの6年生から5年生への引継ぎ会を実施し、子どもたちの頑張りをたくさん褒めてあげようと思います。
（3/2に実施されました）
- OCS会議で意見交換ができて良かった。
- 中学、高校、専門学校、大学が連携してボランティア活動や行事に参加できれば良いと思う。
- アンケートで、職員の「自身や同僚の授業実践を通して個別最適な学びを実現する手立てを工夫している」が7月から12月で高い割合になった理由を教えてください。
【回答】毎週短時間で他の先生の授業をレポートして、研修に活かしています。
- ボランティア不足の解消として、セーフティスタッフのように組織化できれば、横の繋がりができ、人材を集めやすいのではと思います。

学校運営協議会委員の皆様、1年間ありがとうございました。